

記者配布資料
2026年10月13日

大阪経済記者クラブ会員各位

(同時配布先：京都経済記者クラブ、神戸経済記者クラブ)

伴走支援で万博レガシーの社会実装を目指す中小・スタートアップを募集
新事業共創プラットフォーム
アクセラレーションプログラム 募集開始について

〔お問合せ〕大阪商工会議所 産業部(西田、野間)
TEL:06-6944-6300

- **大阪・京都・神戸の3商工会議所**は、万博レガシー具体化に向け中小企業・スタートアップが大阪・関西万博で披露した新たな技術・サービスの社会実装を支援する「**新事業共創プラットフォーム**」の核となる支援メニュー「**アクセラレーションプログラム**」の募集を開始する。
- 社会実装を目指す中小企業・スタートアップの新技术・サービスを対象に、10月13日から12月18日まで募集を受け付け、書類審査やオープンピッチを経て、**5件程度を選定**する。
- **選定した案件は、京都・大阪・神戸の商工会議所が持つ事業会社や支援機関のネットワークを活かし、事業会社との協業や先輩起業家等のメンターによる伴走等、5年を目安に社会実装に向けて支援**する。

＜「アクセラレーションプログラム」について＞

- プログラムの特徴は、**京阪神3商工会議所が持つ会員企業や支援機関のネットワークを活かし、事業会社等との協業により、大企業・中堅企業のリソースやノウハウを活用しながら新事業の社会実装を進める点**。
- スペシャルアドバイザーを務めるさくらインターネットの田中邦裕社長、産業革新投資機構の瀬口二郎社長 CEO のほか、アドバイザーや関連分野の有識者が「**新規性・独自性・優位性・革新性・国際性**」「**社会的インパクト・意義**」「**社会実装の実現性**」「**事業化への熱意**」の4基準で**書類審査・オープンピッチにより審査**する。
- 選定した案件は、2027年度から伴走支援を開始し、概ね5年を目安に社会実装を目指す。案件の進捗や成果は、年度末の「**成果発表会 (Demo Day)**」で報告する。次年度以降も毎年、新たな支援対象を選定する。

＜「アクセラレーションプログラム」スケジュール＞



以上

＜添付資料＞

資料1：新事業共創プラットフォーム「アクセラレーションプログラム」チラシ

資料2：新事業共創プラットフォーム「アクセラレーションプログラム」募集要項

社会実装を目指す
中小企業・スタートアップの
新技術・サービスを募集！！

OCCI
大阪商工会議所
The Osaka Chamber of Commerce and Industry

ほんまもんを結わう
京都商工会議所

KCCI
神戸商工会議所
The Kobe Chamber of Commerce and Industry

新事業共創プラットフォーム

アクセラレーションプログラム

応募締切

2026.
12.18



2027.
4月～

社会実装に向けた伴走支援（目安：5年間）

2027.
3月頃

オープンピッチ

～2027.
2月頃

書類審査

2026.
10.13
→12.18

募集期間



01

事業会社との
協業サポート

商工会議所のネットワークを
活かし、事業会社とのマッチング
を行い、協業しながら社会実装
（上市）を目指します

02

メンターの
伴走

先輩起業家等のメンターが定期的
にメンタリングを行いながら
社会実装まで伴走します

03

専門家による
バックアップ

ディープテック、知財、法務、
税務、財務など、各領域をバック
アップする専門家を紹介します

大阪商工会議所 産業部 産業・技術振興担当（主事務局）

TEL 06-6944-6300 E-mail sangyo@osaka.cci.or.jp

京都商工会議所 産業振興部 成長推進課

TEL 075-341-9781 E-mail shinkou@kyo.or.jp

神戸商工会議所 産業部 産業振興チーム

TEL 078-303-5806 E-mail sangyo@kobe-cci.or.jp

エントリーは
こちら



新事業共創プラットフォーム

アクセラレーションプログラム

2026 年度 募集要項

大阪商工会議所

京都商工会議所

神戸商工会議所

目次

1.	新事業共創プラットフォームの趣旨・目的	3
2.	実施体制	3
3.	応募資格	3
4.	応募方法	4
(1)	エントリー受付期間.....	4
(2)	エントリー手順.....	4
5.	選定プロセス・スケジュール	4
(1)	書類審査結果通知.....	4
(2)	オープンピッチ（書類審査通過者のみ）.....	4
6.	評価基準	5
7.	選定後の流れ	5
(1)	メンターとの引き合わせ.....	5
(2)	支援方針の検討(選定企業・メンター・事務局).....	5
(3)	支援パートナーとのマッチング	5
(4)	新技術・サービスの社会実装(上市)に向けた支援パートナーとの協業.....	5
(5)	メンターとの面談.....	6
(6)	成果報告会	6
8.	注意事項	6
9.	問い合わせ	6

1. 新事業共創プラットフォームの趣旨・目的

- 大阪・関西万博では、432社の中小企業・スタートアップが出展した、大阪ヘルスケアパビリオン「リボーンチャレンジ」をはじめ、多くの中小企業・スタートアップが、それぞれに未来社会を思い描き、それを支える新たな技術・サービスを開発し、具現化しました。
- 万博をきっかけに高まった、中小企業・スタートアップの、新たな技術・サービス開発に対する熱意、イノベーション創出の機運を万博後も大阪・関西に根付かせ、万博レガシーを形にしていくため、本事業では、大阪・京都・神戸の商工会議所が連携し、5.5万会員のネットワークを駆使して、万博のテーマでもある「共創」を実践しながら、中小企業・スタートアップの新たな技術・サービスの社会実装(上市)を支援します。
- 本事業を通じて、大阪・関西から世界的な課題に貢献するイノベーションを次々に創出し、当地の中小企業・スタートアップが世界規模で市場を獲得することで、世界レベルで注目される「大阪・関西」であり続けることをめざします。

2. 実施体制

【主 催】大阪商工会議所、京都商工会議所、神戸商工会議所

3. 応募資格

以下①～⑤のすべてを満たす方が対象です。なお、以下に関わらず、主催者が不適切と認めた応募者は、応募資格を取り消す場合があります。

- ① 中小企業基本法第2条第1項に規定のある、資本金、従業員数のいずれかが、下表の要件を満たす中小企業・スタートアップ

※ただし、設立後の年数は問いません

業種	資本金	常時使用する従業員数
製造業、建設業、運輸業、 以下に掲げる以外の業種	3億円以下	300人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
サービス業	5,000万円以下	100人以下
小売業(飲食業を含む。)	5,000万円以下	50人以下

- ② 関西(滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県)に事業拠点を持つ、または今後関西を拠点に事業活動を行う意思があること

- ③ 本事業の支援を活用し、およそ 5 年程度で最先端技術等を活用した新たな技術・サービスの社会実装(上市)を実現する意思があること
- ④ 支援パートナー(事業会社、支援機関等)との協業体制のもと、新たな技術・サービスの社会実装(上市)に向けた開発を進める計画があること
- ⑤ 反社会的勢力でないこと、反社会的勢力との関係がないこと

4. 応募方法

(1) エントリー受付期間

2026 年 10 月 13 日(火)～2026 年 12 月 18 日(金)17:00

(2) エントリー手順

ステップ1: 仮エントリー

以下 web サイトの申し込みフォームに、必要事項を日本語で登録してください。登録完了後、登録の E メールアドレスに、応募書類が送付されます。

<https://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/202610/D22261001015.html>

ステップ 2: 本エントリー

仮エントリー完了後に送付される応募書類に必要事項を記入し、メール本文に記載されている専用フォルダにアップロードしてください。提案内容を補足する資料(書式自由)があれば、併せてアップロードしてください。

5. 選定プロセス・スケジュール

(1) 書類審査結果通知

【時 期】2027 年 2 月頃

※エントリー時に記載された連絡先に Eメールで通知します。

※通知の日には前後する可能性があります。

※書類審査通過者には、オープンピッチの詳細を併せてお知らせします。

(2) オープンピッチ(書類審査通過者のみ)

【日 時】2027 年 3 月頃

【場 所】大阪駅周辺

【内 容】・出場各社のピッチ(5分、質疑応答4分)、審査、表彰等を予定しています。

6. 評価基準

以下の基準に基づき、評価します。

- 技術・サービスの新規性・独自性・優位性・革新性・国際性
提案内容を“新技術・新サービス”と呼ぶことができるような、新規性・独自性・優位性・革新性・国際性が具体的に示されていること
- 社会的インパクト・意義
提案内容が寄与する社会課題が特定され、課題解決に向けた方策が具体的に示されていること
また、提案内容が社会課題解決を通じて広く社会にインパクトを与えうるのものであること
- 社会実装(上市)の実現性
社会実装までのロードマップや解決すべき課題、支援パートナーとの協業イメージが具体的に示されていること
- 事業化への熱意
選定までの過程を通じ、代表者の社会実装に向けた強い意欲や情熱が感じられること

7. 選定後の流れ

(1) メンターとの引き合わせ

起業や新事業創出の経験・実績を持つ、スタートアップ経営者等のメンターが、新技術・新サービスの社会実装(上市)まで伴走します。業種・分野等をもとに、メンターとの引き合わせを行います。

支援開始後も状況に応じ、新たなメンターの追加・交代は柔軟に対応します。

(2) 支援方針の検討(選定企業・メンター・事務局)

メンターと事務局が同席し、実現したい将来像や希望する支援内容をもとに、支援方針を検討・決定します。

(3) 支援パートナーとのマッチング

新技術・新サービスの社会実装(上市)に向けた協業相手となる支援パートナー(事業会社や支援機関等)とのマッチングを行います。原則、マッチングにはメンターも同席します。

支援開始後も状況に応じ、新たな支援パートナーの追加・交代は柔軟に対応します。

(4) 新技術・サービスの社会実装(上市)に向けた支援パートナーとの協業

支援パートナー(事業会社や支援機関等)と協業し、新技術・新サービスの社

会実装(上市)を目指します。

例:試作品・量産品の共同開発、企業の保有リソース等を活用した実証実験、企業との連携による販路拡大 等

(5)メンターとの面談

新技術・新サービスの社会実装(上市)に向け、事務局同席のもと、事業化に向けた、課題・悩みを率直に操舵にただく機会として、メンターとの定期的な面談を行います。面談頻度の定めはありませんが、伴走開始当初は月1回程度、後半は進捗によって四半期に1回程度を想定しています。

(6)成果報告会

毎年3月頃に開催する、新事業共創プラットフォームの成果報告会で、社会実装(上市)に向けた進捗や実績を報告してください。

8. 注意事項

- 選定後、面談や連絡に応じない等、事務局が不相当と判断した場合は、支援を打ち切る場合があります。
- コミュニティ交流会等、新事業共創プラットフォームの一環で開催するイベントに、登壇も含めて積極的に参加し、実績を共有してください。
- 支援にあたり、費用が発生する場合は、原則、自社でご負担いただきます。
- 技術・サービスの社会実装(上市)に至った際には必ず事務局に共有してください。

9. 問い合わせ

大阪商工会議所(主事務局)

産業部 産業・技術振興担当

TEL:06-6944-6300 E-mail:sangyo@osaka.cci.or.jp

京都商工会議所

産業振興部 成長推進課

TEL:075-341-9781 E-mail:shinkou@kyo.or.jp

神戸商工会議所

産業部 産業振興チーム

TEL:078-303-5806 E-mail:sangyo@kobe-cci.or.jp

以上